

2010年10月25日

リチウムイオン電池用電解液の英国および米国における製造開始について

三菱化学株式会社

三菱化学株式会社(本社:東京都港区、社長:小林 喜光、以下「当社」)は、リチウムイオン電池用電解液を英国および米国にて製造開始するため、下記のとおり年内を目処に現地製造販売新社を設立することを決定しました。

英国および米国の電解液新社はいずれも、三菱レイヨン株式会社(本社:東京都港区、社長:鎌原 正直)の完全子会社であるルーサイト・インターナショナル・グループ社(本社:英国サザンプトン市、CEO:イアン・R・ランバート)の工場敷地内に設立し、三菱ケミカルホールディングスグループとしてのシナジーを発揮します。

三菱化学はリチウムイオン電池の主要4材料(電解液・負極材・正極材・セパレータ)すべてを取り扱う世界唯一の企業として、お客様のニーズに合った最適な組合せを提案してゆくとともに、安定した品質と国内外にわたる万全の供給体制を整え、電池材料ビジネスのさらなる拡大に努めてまいります。

記

1. 英国新社概要

- 会社名 未定
- 所在地 ストックトンオンティーズ市ビリングム
- 資本金 8.3 百万英ポンド (約 11 億円) —当社 100%出資—
- 製造能力 10,000 トン/年
- 設備投資額 約 25 億円 (検討中)
- 営業運転開始 2011 年秋 (予定)

2. 米国新社概要

- 会社名 未定
- 所在地 テネシー州メンフィス市
- 資本金 13.1 百万米ドル (約 11 億円) —当社 100%出資—
- 製造能力 10,000 トン/年
- 設備投資額 約 25 億円 (検討中)
- 営業運転開始 2012 年夏 (予定)

3. 当社のリチウムイオン電池主要4材料の製造能力増強計画

(単位:セパレータのみ「m²/年」・それ以外は「トン/年」)

	現行能力と立地	決定済みの増強計画と立地・営業運転開始時期	2015年時点の目標能力	増強方針
電解液	8,500 四日市事業所	+ 5,000 四日市・12年2月 + 10,000 英国・11年秋 + 10,000 米国・12年夏 (本日発表)	50,000	国内外で増強
負極材	3,000 坂出事業所	+ 2,000 坂出・10年12月 + 2,000 坂出・11年5月 + 4,000 中国・12年3月	35,000	国内外で増強
正極材	600 水島事業所	+ 1,600 水島・10年10月	15,000	国内増強
セパレータ	1,200万 三菱樹脂(株) 長浜工場		7,200万	国内増強

2010年度売上高見込み
4材料合計 170億円

2015年度売上高見込み
4材料合計 800億円

以上

【新社設立予定地】



(ルーサイト社・英国工場)



(ルーサイト社・米国工場)

本件に関するお問合せ先
三菱化学(株)広報室 電話:03-6414-3730